

女性の活躍に関する状況

公表日：令和7年6月18日

1. 採用した労働者に占める女性労働者の割合

令和6年度（人）

	総合職	業務職	合 計
男 性	11	0	11
女 性	4	8	12
合 計	15	8	23
女性割合	26.7%	100.0%	52.2%

2. 男女の平均継続勤務年数の差異

令和7年3月31日現在（年）

男 性	16.5
女 性	15.2
差 異	1.3

3. 管理職および監督職に占める女性職員の割合

令和7年3月31日現在（人）

	管理職	監督職	合 計
男 性	86	37	123
女 性	7	31	38
合 計	93	68	161
女性割合	7.5%	45.6%	23.6%

※「管理職」とは、次長・調査役以上の職位です。

※「監督職」とは、代理・チーフリーダーで数名の部下職員を持ちます。

4. 男女別の再雇用または中途採用の実績

令和6年度（人）

	再雇用	中途採用
男 性	0	1
女 性	0	1

※定年後の再雇用者除く

5. 男女別の育児休業取得率

令和6年度（人）

	男性	女性
正職員	33.3%	100.0%
契約職員	-	-
パート職員	-	-

※契約職員・パート職員は対象者なし

6. 男女の賃金の差異

区分	男女の賃金の差異
全労働者	67.1%
うち正規雇用労働者	72.2%
うち非正規雇用労働者	34.3%

【付記事項】

- ・対象期間は、2024年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）となっています。
- ・正規雇用労働者は正職員で中途採用者・短時間勤務者を含み、育休者・休職者は含めておりません。
- ・非正規雇用労働者は契約職員・パートタイム職員です。
- ・賃金は基本給、超過勤務手当、通勤手当、賞与等含み、退職手当金は含めておりません。
- ・非正規雇用労働者の男女の賃金の差異の主な原因は、契約職員（定年後再雇用者）に男性の割合が高いこと、また、所定就業時間の短いパートタイム職員に女性の割合が高いことが考えられます。